

イスラエルーハマス戦争の泥沼化 平和のために日本ができること



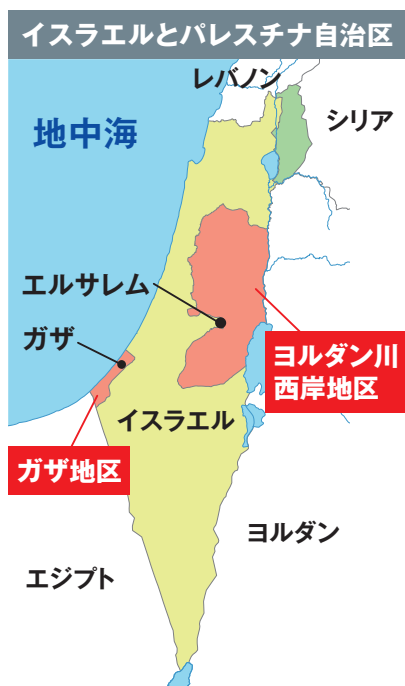
ロシアーウクライナ戦争に加えて、中東でイスラエルーハマス戦争が勃発しました。世界は同時に二つの戦禍のなかにあり、今後、他の地域にも戦禍が広がっていく可能性があります。未曾有の危機のなか、日本は国際政治に対する哲学がなく迷走を続けています。今、日本が自国を守るため、そして地球の平和のために、何ができるのかを考えます。



幸福実現党
党首 釈量子

繰り返される中東の悲劇

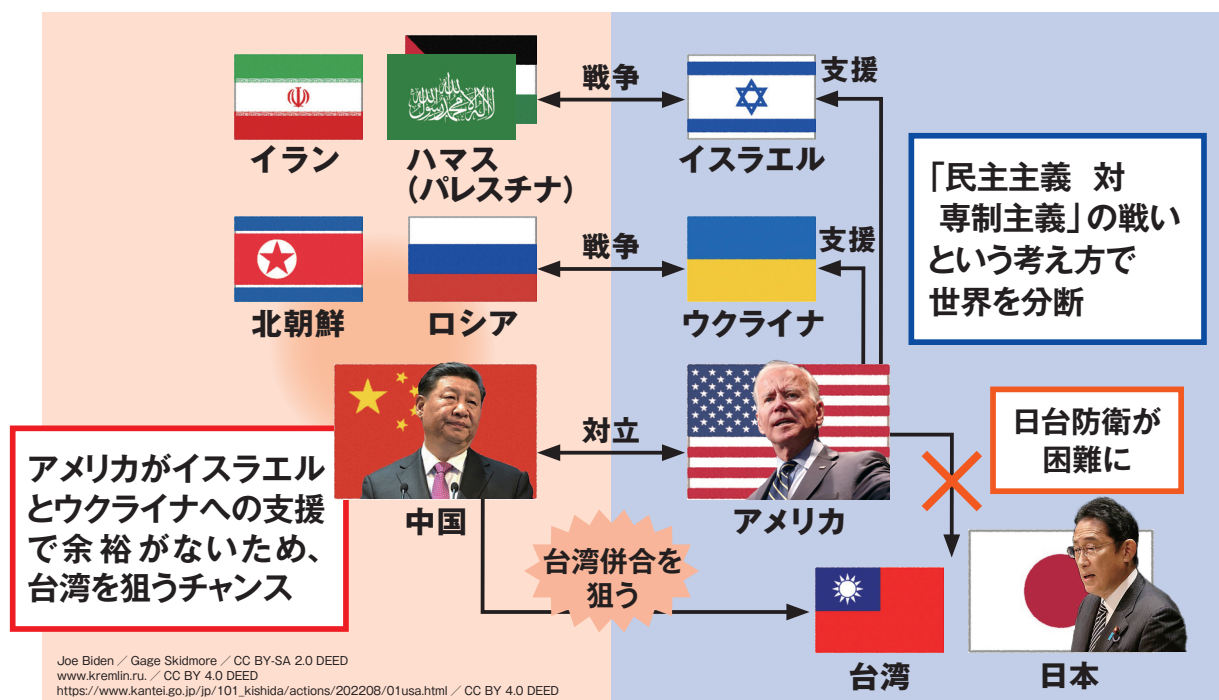
パレスチナ自治区ガザ地区を実効支配するイスラム組織ハマスが10月7日、イスラエルに大規模テロ攻撃を仕掛けました。イスラエルは報復を行い、双方の死者は増え続けています。かねてから中東地域では、イスラエルとパレスチナの争いが繰り返されてきました。背景にはこの地域の支配をめぐる長い歴史がありますが、特に宗教対立、神概念の違いが原因となっています。



背後で糸を引く中国 危機に直面する日台

世界的混乱の背後には中国の意図が見え隠れしています。ロシア-ウクライナ戦争においてはロシア支援を行うと共に、中東には原油を確保する目的とアメリカの力を削ぐ意図をもって、イランに働きかけています。そのイランはかねてからイスラエルを敵視し、ハマスに支援を行ってきました。アメリカが「2正面」の問題に対応している今、中国にとっては覇権拡大のチャンスと言え、この隙に乗じて台湾を狙ってくる可能性が高まっています。

世界大戦の危機が迫っている



バイデン大統領は、ロシアとパレスチナ・ハマスについて、「共に近隣の民主主義国家を消滅させようとしている」と訴え、世界を「民主主義 対 専制主義」という見方によって二分しつつあります。しかし、この考え方は無神論・唯物論国家である中国に多くの味方を増やす結果を招いています。中国が強大化していくことは、台湾危機はもちろんのこと、世界大戦に至る道をつくることになります。

「自由・民主・信仰」によって 地球の平和と人々の幸福を実現する

日本の平和を守る

台湾と日本は運命共同体

中国軍は台湾の領海・領空侵犯を繰り返し、国産空母「山東」を台湾海峡で航行させています。11月に行われた米中首脳会談でも、習近平国家主席は台湾併合への野心を隠そうともしませんでした。こうした状況を見ても、アメリカがアジアに手が回らない隙に、中国は台湾を侵攻するチャンスをうかがっていると言えます。台湾が呑み込まれた場合、日本のシーレーン（海上輸送路）は閉鎖され、食料やエネルギーの輸入が止まります。そうした事態を招く前に、日本は自国を守る体制を整え、さらに日台同盟を見据えて台湾との関係を強化していくべきです。

世界の平和を守る

1 中東の仲裁は日本の役割

欧米諸国はキリスト教文化圏であり、親イスラエルです。一方、日本はイスラエルともイスラム諸国とも良好な関係を維持しています。全体主義的な体制を持ち近代化が遅れているイスラム圏には改革が必要と言えますが、日本こそ、そのための手助けができます。大切なことは、「自由」や「民主主義」を含んだ信仰の大切さを伝えることです。もちろんイスラエルに対しても、イスラム教徒を敵視する姿勢を戒めるようにすべきです。

2 ウクライナの中立化と停戦を

戦争開始から2年近く経過し、ようやく停戦論が出てきました。大川隆法党総裁は開戦直後から、ゼレンスキー大統領の危険性を見抜き、ウクライナは「中立化」してロシアと友好関係を維持すべきだと訴えてきました。今こそ、日本は独自外交によって停戦を働きかけることで、危機の迫っているアジアに世界の目を向けさせることが大事です。

3 「信仰心を持つ国家」による 新しい世界秩序をつくる

世界を見渡すと、人類に最も脅威を与えて混乱を巻き起こしているのは、唯物論・無神論国家の中国であり北朝鮮です。神仏への信仰がなければ人権の意味が分からず、他者を殺害したり他国から富を奪うことに躊躇がありません。信仰のある国が、「自由・民主」を含んだ信仰によって違いを超えてお互いに団結し、中国や北朝鮮を包囲すべきです。「信仰」こそ、新しい世界秩序を作るうえでのカギとなります。



唯物論・無神論国家の中国・北朝鮮を
「信仰心を持つ国家」で包囲する

書籍

地獄の法

あなたの死後を決める「心の善悪」



いまの生き方では危ない——
知っておいてほしい
「地獄」が本当にあることを。

大川隆法著
幸福の科学出版刊
2,200円（税込）



世界紛争の真実

ミカエル vs. ムハンマド



二人の大霊の意見から、世界紛争の真相が見えてくる！
混迷を極める国際政治と外交の行方を知るうえで、必読のテキスト。

大川隆法著
幸福の科学出版刊
1,540円（税込）



ウクライナ問題を語る 世界の7人のリーダー



世界の指導者の本心を読み解き、報道だけではわからない問題と危機の本質に迫る。そこから世界戦争を回避する道と、日本の担うべき役割が明らかになる。

大川隆法著
幸福の科学出版刊
1,760円（税込）

